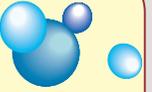


癌の手術とセンチネルリンパ節について(2)

乳腺内分泌・移植外科部長 花立史香



前回は癌を治すためには今までは手術で広いリンパ節切除を行うことが必要であったとお話ししました。では実際のリンパ節切除の手術とはどのようなものでしょうか。

例えば乳癌なら脇の下のリンパ節を広く取り除くことになります。この場合この手術を受けることによって脇の下や腕の皮膚のしびれ、腕のむくみ等を起こす可能性があります。また胃癌ならリンパ節は胃の壁に接しており、これを取るためにはより広い範囲の胃を切除しなければいけませんし、胃から離れたリンパ節も取るようになります。胃の手術の半分近い時間はこのリンパ節切除に費やされます。仮にリンパ節転移がないということが解れば、そのような不要なリンパ節切除が避けられ、体の負担（出血の減少、手術時間の短縮等）が減り、手術後の回復も早まり、後遺症も少なくなります。

つまりリンパ節を切除しないということは癌の手術を受けられる患者様に大きな利益をもたらすことが理解していただけたと思います。しかしどのようにして不要なリンパ節切除を避けることが可能になるのでしょうか。そこで前回述べたセンチネルリンパ節の登場です。前回の話を繰り返しますとセンチネルリンパ節に転移がなければリンパ節全体に転移がない可能性が非常に

高いといえます。これを手術中に切除して転移の有無が解ればリンパ節を取り除く必要があるかないかが解るので。もちろん無ければリンパ節はそれ以上取る必要はありません。センチネルリンパ節はたかだか数個であり、それを取るだけです。先程述べたような合併症や後遺症の可能性が格段に減少すると予想されます。

具体的にはセンチネルリンパ節はどのようにして見つけるのでしょうか。その方法を簡単にご説明いたします。手術前に乳房のしこりの周囲にアイソトープ室で診療用放射性同位元素（アイソトープ）を注射します（注）。

このアイソトープがセンチネルリンパ節に集まるのです。次にシンチカメラで写真を撮り、おおよその場所と数を確認しておきます。手術時に、放射線を検出するガンマプローブという装置でさらに正確な位置を確認してセンチネルリンパ節を切除します。切除したセンチネルリンパ節は手術中に顕微鏡検査で癌の転移を調べます。もしこのリンパ節に転移がないことが解れば、それ以上のリンパ節を取らず手術を終了することが可能です。リンパ節に転移があった場合のみ広くリンパ節を切除すれば良いのです。

当院外科では現在すでに乳癌手術にセンチネルリンパ節の研究を行っております。現在までの成績はきわめて良好で、実際にリンパ節切除の省略を始めました。また胃癌に関しましても腹腔鏡下胃切除術（王監督が受けられた手術ですね）と同時にセンチネルリンパ節を行えば、さらに体に優しい手術を患者様に提供できると考え、臨床研究を計画中です。

（注）乳房に注射する放射性同位元素の放射線量は通常の検査で使用する放射線量の10?20分の1程度であり、人体への安全性には問題がありません。

大規模災害『多数傷病者発生訓練』



業務部長 杉原 浩二



平成18年9月8日（金）午後2:30より羽島郡広域消防と合同にて、大規模災害『多数傷病者発生訓練』を行いました。

内容は、名鉄沿線にて車と電車の衝突事故が発生し多数の傷病者（模擬患者約45名）が搬送され、トリアージ（傷病者の緊急度や重症度によって治療や後方搬送の優先順位を決める）をし、治療や処置、検査・入院・手術の指示等を行う訓練をしました。トリアージをする事により、傷病者の救命や治療を最大限効率的、効果的に行う事が目的です。

今後、このような事故または、地震等の災害にて多数の傷病者が発生等不測の緊急事態に備え、迅速に対応できるように、訓練を毎年実施しております。

10月 お知らせ

■糖尿病教室 ※糖尿病が気になる方はどなたでも気軽にご参加ください。

◎入門コース…一回で糖尿病について一通り学べます。

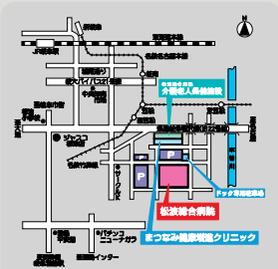
7日(木) 3階講堂にて 午後2時~4時

◎野外実習会…事前にお申し込みが必要です。

22日(日) 詳細は外来掲示板等にてお知らせします。

◎毎週水、金曜日 5階病棟デイールームにて 午後1時~2時

尚、都合により日時等変更する場合がございますのでご了承ください。



交通のご案内

新幹線羽島駅 西宮松 松波総合病院
松波総合病院 10分
タクシー 20分

名鉄岐阜駅 西宮松 松波総合病院
松波総合病院 10分
タクシー 10分

名鉄名古屋駅 笠松 松波総合病院
松波総合病院 15分
タクシー 10分